

七七禁止令【伊達家307】



1937（昭和12）年7月7日の廬溝橋(ろこうきょう)事件から日中戦争が始まりました。それから3年が経過し、長引く戦争で物資が不足してきました。そこで、国民にぜいたく品の製造や販売を禁止する七七禁止令が出されたのです。（資料は広告のためのチラシ）朱書された「簡素な生活銃後の力！」が印象的です。本文には、ぜいたく品の例として、高価な織物や宝石、時計などがあげられ、「ぜいたく品に使われている購買力を今後は貯蓄や公債の購入にふりむける」と記述されています。

米航空機機種機型の識別参考図【伊達家105】



太平洋戦争開戦当初、優勢であった日本軍は、1943（昭和18）年以降、太平洋の島々が次々に陥落し、本土空襲の危険が迫ってきました。それにともない、飛来する可能性のあるアメリカ軍の爆撃機の特徴をつづった資料です。この資料の発行日や実際の効果はわかりません。表紙に「附 蘇聯機」とあることから、日ソ中立条約が結ばれていたもののソ連機による空襲の可能性を予期していたことがうかがえます。